

2019（令和元）年度 事業報告

社会福祉法人江戸川菜の花の会

《江戸川菜の花の会ミッション》

私たちは、障がいのある人が、地域の中でその人らしい暮らしが出来るよう、利用者一人ひとりの思いによりそい、支援してまいります。

1. 全体状況

元号が平成から令和に変わるとともに、2020年にはオリンピック・パラリンピックを控え、社会的にも経済的にも活性が見られた。10月には消費税が10%となり、障害福祉サービス費が0.44%増となったが、地域生活支援事業の報酬改定は見送られた。

令和2年に入り、新型コロナウイルス感染症の流行とともに、福祉分野でも三密状態(密集、密接、密閉)の解消、マスク着用や手洗いの励行、消毒等が求められた。また、ふれあいから人間(じんかん)距離の確保へ、対面から電話やスカイプ等の活用へ等、行動変容も求められることとなった。

今年度は、第二次中長期計画を策定して、初めての年であった。これからの10年を見据えた事業運営で大きな課題である人材確保面では、給与規程を改定し、一律1万を超す基本給アップを行うとともに、新任職員の基本給アップも行った。良い人材は、過員であっても採用する方針で臨んだが、オリンピック需要もあり厳しい状況が続いている。応募者の高齢化、新卒応募者が少ない、メンタル的課題による休職・退職等も増えていることも課題である。

人材育成面では、研修体系を作り上げている段階である。研修をこれまでの一日2時間から4時間にして集中して行うとともに、職層研修において虐待防止のグループワーク等を入れ込むようにした。また理事長講話も含めて、法人のポリシーを伝えていくことにも力を注いだ。

事業検討では、グループホームや緊急一時、地域貢献・交流の機能を視野に入れた施設の検討を行った。法人として運営数が多い就労継続支援B型という枠組みについても、利用者の重度重複化、高齢化、ご家族の支援力低下などの課題に対して、これからの事業所はどのような機能が必要とされているのかを検討してきた。

財政基盤の確立という面では、昨年度グリーンキャップ事業の譲渡を行ったこともあり、法人経営上のリスクは減り、健全な運営が行えた。事業単体

では収支が厳しい所もあるが、地域福祉を推進していく上で必要な事業と位置づけ運営してきた。引き続き、事業所単体での経営努力は求めながらも、地域に根差した法人として、地域貢献も視野に入れた事業運営を継続していく。

また三月から顕著になった新型コロナウイルス感染症対応に伴う事業収入の減少は避けられない見込みであり、次年度はその対応も必要とされる。

2. 本年度重点目標に対する結果

(1) 円滑な事業運営を行うための人材の養成と確保

① 人材確保

第二次中長期計画において目指すことのひとつに「質の高いサービスの提供とそれを支える人材の育成」を掲げた。

今年度、その実現に向けて、人材の確保のため抜本的な給与規程の見直しを行い、本年度より適用した。基本給を一律に10,500円のアップとした。新任職員の基本給も上げ、職務手当と合わせれば月額202,500円となった。これに4.5か月の賞与を含めれば、一般企業と遜色ない額となった。

良い人材がいれば、過員であっても採用していく方針で臨んできたが、人材確保はオリンピック需要もあり厳しい状況が続いている。ハローワークを始めとして専門学校・大学等にも働きかけてきたが、必要職員数が満たされない状況が続いている。併せて、有資格限定とすると集まらない、応募者の高齢化、新卒応募者が少ない、メンタル的課題による休職・退職等の課題も見られる。

引き続き、10年後の法人運営を視野に入れた、人材確保を進める。

② 人材育成

研修体制は、研修体系が出来つつあり、この流れを研修部会を中心に作り上げている段階である。研修時間を一日2時間から4時間にして集中して行うとともに、各職層研修において虐待防止部会による虐待防止のグループワーク等を入れ込むようにした。

新任職員研修では、最初の回に理事長講話を設定し、「子を思う親の思い」「どのようにして障害者福祉が作られてきたか」「江戸川菜の花の会が大事にしていること」「ともに生きるとは」「皆さんに求めるもの」等を話してもらい、法人ポリシーを理解してもらう機会とした。

引き続きサービスの質の向上のため、法人本部関係だけでなく、各事業所での取り組みも含めた研修内容の充実を図っていく。

(2) 新規事業開設に向けた準備の推進

グループホームや緊急一時、地域貢献・交流の機能を視野に入れた施設の検討を行った。その一環として、星谷木材店の跡地利用についても、検討を重ねてきた。

法人として運営数が多い就労継続支援B型という枠組みについても、利用者の重度重複化、高齢化、ご家族の支援力低下などの課題に対して、これからの事業所がどのような機能が必要とされているのかを検討してきた。

(3) 財政基盤の確立(収支の基礎根拠、考え方の基準の設定)

財政基盤の確立は、法人事業を継続発展させていくで最重要課題である。第二次中長期計画でも、事業所管理から法人経営へのシフト、ガバナンスの確立、経営能力の向上、長期資金の確保、既存事業の見直し、人材の確保・育成等の課題が挙げられている。

今年度は、昨年度グリーンキャップ事業の譲渡を行ったこともあり、法人経営上のリスクは減り、健全な運営が行えた。事業単体では収支が厳しい所もあるが、地域福祉を推進していく上で必要な事業と位置づけ運営してきた。引き続き、事業所単体での経営努力は求めながらも、地域に根差した法人として、地域貢献も視野に入れた事業運営を継続していく。

また三月から顕著になった新型コロナウイルス感染症対応に伴う事業収入の減少は避けられない見込みであり、次年度はその対応も必要とされる。

3. 事業運営 (2020年3月31日現在)

(1) 事業運営一覧

	事業所名	住 所・電話・FAX	利用者数	職員数	
				常勤	非常勤
1	菜の花作業所 (就労継続B型)	〒134-0083 江戸川区中葛西 2-8-2	30	常勤 非常勤	6
2	江戸川かもめ第一事業所 (就労継続B型)	〒134-0083 江戸川区中葛西 2-8-1	40	常勤 非常勤	7 3
3	江戸川かもめ第二事業所 (就労継続B型)	〒134-0083 江戸川区中葛西 2-8-213	40	常勤 非常勤	8 1
	分室 ヒヴァヒヴァ (就労継続B型)	〒134-0083 江戸川区中葛西 2-7-2	10	常勤 非常勤	2

				勤	
4	江戸川かもめ第三事業所 (就労継続B型)	〒134-0088 江戸川区西葛西 7-28-18	20	常勤 非常勤	4 1
5	るーぷ (就労継続B型)	〒132-0003 江戸川区春江町 4-18-15	30	常勤 非常勤	5 1
6	すみれ福祉作業所 (就労継続B型)	〒133-0041 江戸川区上一色 3-27-3	20	常勤 非常勤	5 3
7	さざんくろす篠崎 (就労継続B型)	〒133-0054 江戸川区上 篠崎2-4-21	20	常勤 非常勤	3 1
8	(指定管理)江戸川区 立福祉作業所本館(就 労継続B型)	〒133-0057 江戸川区西小岩 3-25-15	75	常勤 非常勤	13 5
	福作分室 ベリソイズ (就労継続B型)	〒133-0051 江戸川区北小岩 2-14-17	20	常勤 非常勤	6 4
9	とらいあぐる (生活介護・地活Ⅱ 型)	〒134-0083 江戸川区中葛西 1-39-12	30	常勤 非常勤	8 11
10	あるめりあ1.4 (共同生活援助)	〒132-0033 江戸川区東小松 川3-34-14-401	8	常勤 非常勤 委託	5 17 1
	あるめりあ2.3 (共同生活援助)	〒134-0083 江戸川区中葛西 1-38-18 ライフセンター葛西	8		
11	まある相談支援事業 所 (特定相談支援・児童 相談支援)	〒134-0083 江戸川区中葛西 1-38-18 ライフセンター葛西	-	常勤 非常勤	6 5
12	菜の花介護センター (居宅介護・移動支 援)	〒134-0083 江戸川区中葛西 1-38-18 ライフセンター葛西	-	常勤 非常勤	2 11
13	法人本部事務局	〒134-0083 江戸川区中葛西 2-7-2	-	常勤	5

(2) 職員構成

	正規職員	非正規職員	委託	合計
男性	37名	16名		54名
女性	48名	47名	1	91名
合計	85名	63名		145名

4. 法人運営（2020年3月31日現在）

（1）役員等体制（任期2019.6.14～2021年定時評議員会迄）

	役職	氏名	備考
1	理事長	加藤 智恵子	元東京都手をつなぐ育成会理事長
2	副理事長	山口 勇	元特別支援学校長
3	常務理事 事務局長	南波 清也	前江戸川区立えがおの家所長
4	理事	上田 庸司	特例子会社リベラル(株)取締役事業部長
5	理事	佐藤 明美	とらいあんぐる所長
6	理事	茂木 秀光	江戸川かもめ第三事業所長
7	理事	齊木 博	江戸川区障害者グループホーム統括コーディネーター
8	監事	大沼 幸夫	(社福)もぐらの家 施設長
9	監事	松本 浩一	松本浩一税理士事務所長

（2）評議員（任期2017.4.1～2021年定時評議員会迄）

	役職	氏名	備考
1	評議員	福岡 徹	元江戸川区立福祉作業所長
2	評議員	中島 敏夫	(社福)いすず会一之江あゆみの園施設長
3	評議員	星谷 徹	宇喜田・三角町会 副会長
4	評議員	大西 純子	NPO法人 ヒーライトねっと アクティビティセンターゆい施設長
5	評議員	高津 民雄	葛西第一地区民生・児童委員保護司
6	評議員	國澤 あや子	葛西第二地区民生・児童委員
7	評議員	出川 大輔	江戸川区立障害者支援ハウス施設長
8	評議員	今井 郁子	江戸川区手をつなぐ育成会副会長 江戸川区かもめ第二事業所利用者保護者
9	評議員	矢田 真知子	江戸川区手をつなぐ育成会副会長 (社福)共慈会「相談虹の会」管理者

（3）評議員選任・解任委員

氏名	備考
大沼 幸夫	(社福)もぐらの家 施設長
田島 洋子	元江戸川区障害者福祉課愛の手帳相談係長
白石 賢二	法人本部事務局長

(4) 第三者委員(苦情解決・虐待防止)(2018年4月1日より3年間)

氏名	備考
大西 純子	NPO 法人ヒーライトねっとアクティビティセンターゆい所長 社会福祉士
大沼 幸夫	社福)もぐらの家 施設長
田島 洋子	元江戸川区障害者福祉課愛の手帳相談係長

(5) 虐待防止委員会

	氏名	役職名
1	加藤 智恵子	法人理事長
2	山口 勇	法人副理事長
3	佐藤 明美	法人理事(とらいあぐる所長)
4	南波 清也	事務局長
5	岡部 知子	社会福祉士(まある相談支援員)
6	茂野 洋子	法人虐待防止部会長(かもめ第二所長)
7	大西 純子	苦情解決第三者委員(法人評議員)
8	田島 洋子	苦情解決第三者委員
9	大沼 幸夫	苦情解決第三者委員(法人監事)

(6) 労務管理体制

柴田経営労務管理事務所 柴田久志社会保険労務士

TEL 03-3864-7255

(7) 経理管理体制

・福祉会計サービスセンター TEL 03-3254-3033

・清水会計事務所 TEL 03-5422-1834

5. 法人関係会議

(1) 役員会等

① 理事会 7回

回	日時	内容
第1回	5/30(木) 10:00 ~11:50	①平成30年度事業報告案 (本部及び各事業所) ②平成30年度収支決算報告案及び

		<p>社会福祉充実残額について</p> <ul style="list-style-type: none"> ③平成 30 年度監査報告 ④評議員選任・解任委員の補欠選任 ⑤理事の追加選任 ⑥評議員の追加選任 ⑦次期役員について ⑧評議員会の開催について
第 2 回	6/14(金) 13:30～13:47	次期役員による役職決め
第 3 回	11/5(火)	(書面決議)「令和元年台風 15 号・九州北部水害」に係る災害支援義援金の支出について
第 4 回	12/17(木) 10:00～13:20	<ul style="list-style-type: none"> 1. 業務執行状況の報告 2. 議案審議 <ul style="list-style-type: none"> ①就業規則改定 ②給与規程改定 ③慶弔規程改定 ④職員親睦会規約廃止
第 5 回	2/25(火) 10:00～11:25	<ul style="list-style-type: none"> 1. 議案審議 <ul style="list-style-type: none"> ① 就業規則改定案(修正) ②非常勤職員就業規則制定案 ③規則廃止案 ④事業所長等人事異動案 2. 新型コロナウイルス感染症対策
第 6 回	3/10(火)	(書面決議)「2019 年度第 2 回評議員会の開催について」
第 7 回	3/24(火) 10:00～12:02	<ul style="list-style-type: none"> 1. 議案審議 <ul style="list-style-type: none"> ①2019(令和元)年度最終補正予算(案) ②2020(令和 2)年度事業計画(案) ③2020(令和 2)年度当初予算(案) ④2020 年度第 1 回評議員会開催について 2. 業務執行状況の報告 新型コロナウイルス感染症対策について 事業検討について

② 評議委員会 2回

回	日時	内容
第1回	6/1(金) 10:00～11:52	1. 報告 ①評議員選任・解任委員の補欠選任 ②評議員の追加選任 2. 議案承認 ①平成30年度事業報告 (本部及び各事業所) ②平成30年度収支決算報告案及び 社会福祉充実残額について ③平成30年度監査報告 ④次期役員を選任について
第2回	3/30(火)	(書面決議)新型コロナ対策のため 【議案承認】 ①2019(令和元)年度最終補正予算 ②2020(令和2)年度事業計画 ③2020(令和2)年度当初予算

③ 本部役員会 35回

月	日	回数
4月	1, 8, 23	3
5月	7, 14	2
6月	4, 11, 18, 25	4
7月	2, 9, 16, 23, 30	5
8月	6, 20, 27	3
9月	3, 10, 17, 24	4
10月	1, 8, 15, 29	4
11月	19, 26	2
12月	3, 10, 24	3
1月	21, 28	2
2月	4	1
3月	3, 17	2
計		35

(2) 会議等

① 所長会 12回

実施日	内容	参加者
4/9(火) 14:00～15:50	①今年度担当 ②事業報告・決算の流れ ③今年度法人研修 ④大型連休対応 ⑤福祉サービス第三者評価、区社協補助配分 ⑥所長研修「まある」の意思決定支援について 杉田所長	16
5/7(火) 14:00～16:30	①東京都手をつなぐ育成会法人協議会報告 ②健康診断について ③現金の適切な取り扱いについて ④個人情報・IT機器の取り扱いについて ⑤職員研修について ⑥職務・業務評価（平成30年度後期）について ⑦事業所事業報告概要の説明	16
6/4(火) 14:00～15:35	①支援ハウス事故を受けて ②5/30理事会 ③虐待防止チェックリスト報告 ④法人研修について ⑤メンタルサポートネットの導入について	16
7/2(火) 15:00～16:30	①新役員体制について ②メンタルサポートネットの活用 ③法人研修 ④管理職研修の内容について ⑤虐待防止委員会 ⑥新規事業の検討 ⑦保護者連絡会	16
8/6(火) 14:00～16:40	◎管理職研修「事業所におけるメンタルヘルスの傾向と対策・メンタルサポートネットの活用」 ①法人研修 ②虐待防止セルフチェックリスト集計結果 ③保護者連絡会 ④法人まつり	16
9/11(火) 14:00～15:30	①特定処遇改善加算について ②法人研修 ③「みんなでサポカレ」活用について ④行事 法人まつり	16

10/1(火) 14:00～16:00	①通勤時の交通用具の使用について ②適切な車両運行について ③法人研修 ④法人まつり	14
11/5(火) 15:00～17:00	①管理職の他事業所研修(宿泊等)について ②個人情報、IT機器の取り扱いについて Part II ③風水害対策 ④法人研修 ⑤法人まつり	14
12/3(火) 14:00～16:20	◎法人管理者研修「働き方改革関連法案への対応」柴田社労士 ①理事会規程改定について ②パートタイム・有期雇用労働法の施行に向けて ③法人研修 ④虐待防止チェックリスト集計結果 ⑤人事意向調査	14
1/7(火) 14:00～15:10	①理事会報告 ②台風19号に伴う避難勧告時の法人利用者動向アンケートまとめ ③法人第二回全体研修 ④次年度事業計画書式について ⑤服薬管理について ⑥予算ヒアリング ⑦新年を祝う会	15
2/5(火) 14:00～16:00	◎管理職研修「江戸川区のグループホームの現状と課題」 ①法人第二回全体研修「気持ちよく働き続けるために」の内容 ②2月理事会内容 ③事故報告について ④保護者連絡会	15
3/3(火) 14:00～17:15	①全体研修 中止延期 ②2020年度第一回新任職員研修 ③2月理事会報告 ④就業規則・給与規程に関する職員意見書の提出 ⑤新型コロナウイルス対策について ⑥一時的な時差出勤の導入及び通勤手段の変更について ⑦新型コロナウイルスに関するQ&A ⑧36協定提出 ⑨2019年度事業計画事前説明(各事業所)	16

② 主任・サービス管理責任者会議 10回

実施日	内容	参加者
4/16(火) 15:30~17:00	①指定障害者支援施設等指導検査基準の内容の確認 ②身体拘束等についての文書の確認 ③サビ管担当研修担当の割り振り	8
5/14(火) 15:30~17:00	①現場での事故防止への留意点(事務局長より) ②指定障害者支援施設等指導検査基準内容の確認 ・ケース記録の記入について ③出勤簿、利用者出欠状況確認表についての確認 ④利用者利用満足度アンケートについて	9
6/11(火) 15:30~17:00	①ケース記録の書き方の統一について ②身体拘束の同意書の進捗状況の確認 ③出勤簿・欠席時対応の記録の確認表について ④初級中堅研修について ⑤虐待防止のセルフチェックについて	7
7/11(火) 15:30~17:00	①初級中堅研修についての振り返り ②指定障害者支援施設等指導検査基準について ③業務マニュアルについて	7
8/20(火) 15:30~17:00	①危機管理マニュアルの確認 ②災害時連絡系統の確認	8
10/15(火) 15:30~17:00	①危機管理マニュアルの変更点 ②工賃規程について	5
11/12(火) 15:30~17:00	①工賃規程について ②危機管理マニュアルの変更点の確認	6
12/17(火) 15:30~17:00	①工賃規程の進捗状況 ②危機管理マニュアルの進捗状況 ③第三事業所の教科書作業について ④研修部会より	6
1/14(火) 15:30~17:00	①次年度に向けて	9
3/10(火) 15:30~17:00	①次年度に向けて ②事故報告書の作成について ③コロナウィルスの影響と対策	6

【主任・サビ管担当法人研修】

実施日	内容	参加者
6/19(水) 13:30~17:00	① 支援計画・記録の取り方について	6

③ 研修部会 8回

実施日	内容	参加者
4/11(木) 14:00～15:30	① 昨年度末全体研修の反省 ② 新任研修について（内容等） ③ 今後の研修についての方針	8
6/11(火) 14:00～15:30	① 階層別研修担当職員決め ② 初級中堅研修について（内容等） ③ 9/13 法人全体研修について（内容等）	7
7/9(火) 14:00～15:30	① 中級中堅研修について（内容等） ② 9/13 法人全体研修について（内容等）	5
8/20(火) 14:00～15:30	① 9/13 法人全体研修について ② 上級中堅研修について（内容等） ③ 3/6 法人全体研修について（内容等）	5
9/10(火) 15:30～17:30	① 研修部体制について ② 9/13 法人全体研修について（内容等）	6
11/12(火) 14:00～15:30	① 研修部体制について ② 新任フォローアップ研修について（内容等） ③ 3/6 法人全体研修について（内容等） ④ 今年度のまとめについて	3
12/16(火) 15:30～17:30	① 3/6 法人全体研修について（内容等） ② 今年度のまとめについて	4
1/14(火) 14:00～15:30	① 3/6 法人全体研修について ② 次年度の計画について	4

④ 虐待防止部会 4回

実施日	内容	参加者
4/19(金) 15:00～17:30	①前年度後期虐待防止チェックリスト集計 ②部会年間計画の策定 ③虐待防止研修担当割り振り	11
8/19(月) 15:00～17:00	①虐待防止研修振り返り ②各所虐待防止・権利擁護について進捗状況確認 ③後期取り組みについて	10
12/18(水) 16:00～17:30	①前期虐待防止チェックリストについて ②各所虐待防止・権利擁護について進捗状況確認 ③虐待防止部会のあり方について	10
2/20(木) 16:00～17:30	①次年度虐待防止研修について ②後期虐待防止チェックリストについて	10

	③次年度に向けて	
--	----------	--

・虐待防止チェックリストの実施 4月、10月

【虐待防止部会担当法人研修】

職員階層	実施日	内容	参加人数
新任	5/23(木) 15:45～17:00	「これって虐待？」～色んな目線で考える	11
初級中堅	6/19(水) 15:10～17:15	「グレーゾーン」～虐待の芽～	4
中級中堅	7/16(火) 15:40～17:00	「チェックリストから見る虐待かもしれない事例」	15
上級中堅	10/29(火) 16:00～17:30	「虐待防止の取り組みと虐待かどうかの判断」「虐待防止の為の体制整備」	7

⑤ 広報部会 6回

実施日	内容	参加者
5/16(木) 16:00～17:30	①菜の花だよりの19号の作成について ②法人パンフレットリニューアルについて ③菜の花だよりの20号の枠組み ④法人ホームページの修正	4
6/26(水) 16:00～17:30	①菜の花だよりの19号入稿前最終調整 ②パンフレットリニューアル進捗確認 ③菜の花だより20号内容確認	4
7/5(金)	菜の花だより第19号配布	
8/22(木)	法人ホームページの更新 (役員、組織図、事業計画、予算・決算報告等)	
10/16(水) 16:00～17:30	①菜の花だより20号について ②法人広報部会の進め方 ③法人パンフレットリニューアルについて ④菜の花だよりの20号の枠組み	4
11月	2019年度版法人パンフレット配布	

⑥ 事業検討

ア. 地域生活支援

グループホームや緊急一時、地域貢献・交流の機能を視野に入れた施設の検討を行った。

6/27(木)、8/8(木)、9/4(水)、10/2(水)、3/17(火)

イ. 福祉作業所の在り方の検討

就労継続支援 B 型という枠組みであるが、利用者の重度重複化、高齢化、ご家族の支援力低下などの課題に対して、これからの福祉作業所がどのような機能と必要とされているのかを検討してきた。

6/28(木)、7/29(月)、8/2(金)、8/29(木)、10/4(金)、10/21(月)、3/6(金)
建設関係者との意見交換
8/30(金)、9/10(火)、11/14(木)

6. 人事

(1) 人材確保

① 求人

ハローワークや人材紹介機関、福祉のお仕事(福祉人材センター・バンク)、クリエイト求人広告(9月)、ホームページ、専門学校への紹介依頼、実習の積極的受け入れ、雇用促進フェアでの宣伝、次年度学卒者向け福祉系学校求人登録等を行い、職員の確保を図った。

② 入退職状況

- ・ 入職者 常勤 12 名 非常勤 12 名
- ・ 退職者 常勤 7 名 非常勤 13 名

(2) 処遇改善

4月より、下記処遇改善策を実施した。

- ① 給与の底上げとして、基本給を一律 7,500 円(5号俸)アップした。
- ② 定期昇給の号俸を、1号俸(1,500円)アップから2号俸(3,000円)アップとした。
- ③ グループホームの宿直手当を、3,000円から4,000円とした。
- ④ 交通費の限度額を、30,000円から50,000円とした。
- ⑤ 宿泊行事・研修等の日当を、一日あたり1,100円支払うこととした。
- ⑥ 非常勤職員の時間給を1,000円から1,100円とした。

(3) 福祉・介護職員等特定処遇改善加算の導入

10月より、これまでの処遇改善加算に加えて、特定処遇改善加算制度が始まった。給与年額440万未満の者を対象として、有資格の勤続10年以上の職員に対して月8万程度の賃上げを行う制度である。法人の勤続10年以上の職員は、給与年額440万以上となっているため、勤続5年以上の有資格者を支給対象とした。

(4) 職務・業務評価 前期・後期年2回実施

職務・業務評価表により自己評価を行い、上司との面談により、半期の振り返り、自分に必要な支援スキルや、対人関係能力、管理能力等を明確にする作業を行った。また具体的な実績には称賛する機会とした。

7. 法人研修

① 新任職員研修

	実施日	内容	参加者
1	4/23(火) 13:30～17:00	① 理事長講話「障害者とともに歩んで」 ② 法人理念・事業、サービスについて ③ 接遇・マナーについて	7
2	5/23(木) 13:30～17:00	④ 障害特性について ⑤ 施設利用の仕組み ⑥ 権利擁護・虐待防止について	7
3	11/27(水) 13:30～17:00	⑦ 他施設見学(江戸川区障害者支援ハウス) ⑧ 新任職員フォローアップ研修 半年を振り返って	6

② 初級中堅職員研修

	実施日	内容	参加者
1	6/19(水) 13:30～17:00	① 支援計画・記録の取り方について ② 権利擁護・虐待防止について	6

③ 中級中堅職員研修

	実施日	内容	参加者
1	7/16(火) 13:30～17:00	① OJTについて ② メンタルヘルス・アンガーマネジメントについて ③ 権利擁護・虐待防止について	14

④ 上級中堅職員研修

	実施日	内容	参加者
1	10/29(火) 13:30～17:00	① 職場の中核となる職員に求められるもの ② リスクマネジメント ③ 権利擁護・虐待防止について	7

⑤ 管理職研修

	実施日	内容	参加者
1	8/6(火) 14:00～15:00	「メンタルヘルスについて」 講師：東京メンタルヘルス株式会社	15

2	2/4(火) 14:00～15:15	「江戸川区のグループホームの現状と課題」 講師：江戸川区グループホームコーディネーター	15
---	-----------------------	--	----

⑥ 全体研修

	実施日	内容	参加者
1	9/13(金) 18:00～20:00	社会福祉協議会の役割 成年後見制度について	96
	3/8(金) 18:00～20:00	気持ちよく働き続けるために(メンタルヘルス) ※新型コロナウイルス対策として中止	-

⑦ その他

上記以外にも、サポーターズカレッジへの参加、施設間交流、OJT、OFF-JT等を行った。

8. 権利擁護

(1) 虐待防止委員会

① 虐待防止委員会

《第1回》 日時:2019年7月23日(火)10:00～11:15 参加者6名

【内容】

- ・2018年度後期「虐待防止セルフチェックリスト」の集計結果と分析
- ・「虐待防止セルフチェックリスト」の活用について
- ・虐待防止に向けた取り組み
- ・メンタルサポートネット活用について

《第2回》 日時:2020年2月18日(火)10:00～11:15 参加者7名

【内容】

- ・事業所事例報告
- ・法人研修での取り組み
- ・メンタルヘルスサポートネット活用の状況
- ・事業所訪問報告
- ・2019年度前期「虐待防止セルフチェックリスト」の集計結果と分析
- ・次年度の取り組みについて

② 虐待防止委員による事業所訪問報告

- ・日時 2019年10月30日(月)10:00～12:00
- ・場所 江戸川かもめ第二事業所

・委員 田島委員、大西委員

家庭にもお知らせを配り、ご家族からの聞き取りを行う予定だったが、申し出はなかった。そのため、利用者3名から聞き取りを行った。内容は、仕事がうまく出来ない、利用者同士の関係性、家での過ごし方等であった。

9. 医療

(1) 法人嘱託医・協力医

医療機関名	増村メンタルクリニック
医師名	増村 年章
所在地	江戸川区西葛西 6-17-5 関寅ビル 3-6F
電話番号	03-5659-0733
診察科目	精神科、心療内科、神経内科、内科

(2) 新型コロナウイルス感染症対策

新型コロナウイルス感染症に対する国対策等を受け、法人として以下のような対応をとってきた。各事業所でも、三密状態の解消、こまめな換気を行い、消毒、手洗いの励行、咳エチケットの周知等に努めるとともに、宿泊行事の延期、外出行事の中止・自粛等を行ってきた。併せて利用者に、発熱、咳、倦怠感、味覚嗅覚異常等の症状がある場合は休むよう依頼した。職員も同様対応とした。利用者・関係者からの発症者は出ていない。

- 2/4 施設長会 理事長による注意喚起
- 2/20 全体研修中止決定
- 2/20 感染症対策お知らせポスター(厚労省)送付
- 2/25 「利用者・ご家族が新型コロナウイルス感染症に感染した場合の対応について配布
- 2/28 「一時的な時差出勤の導入及び通勤手段の変更について」(法人)
2/28 あるめりあにおける感染症対策まとめ(20200312)
- 3/3 施設長会
新型コロナウイルスに関する Q&A 説明
- 3/3 保護者連絡会(3/17)中止決定
- 3/10 消毒薬(次亜塩素酸スプレー2本)各事業所配布(法人)
- 3/26 辞令交付式(4/1)、評議員会(3/30)中止通知
- 3/30 4月法人会議・研修中止通知
- 3/31 「新年度にあたっての配慮事項」通知

(3) 感染症予防・対応

新型コロナウイルス感染症対策とともに、インフルエンザ・感冒予防のため、各事業所に対して、加湿器の導入や、こまめな換気、手洗い、消毒の励行を促した。

10. 危機管理

(1) 事故防止・対応

① 「危機管理マニュアル」の見直し

主任・サビ菅会議において、「危機管理マニュアル」を実態に合うように見直しを行った。災害対策では、今年度から運用の始まった警戒レベルを取り込んだり、事故報告のあり方、書式等についても検討した。

② 事故報告書の統一

事故報告書の統一を図った。状況によっては、東京都、江戸川区にも提出が必要となるため、改めてそれらの書式を確認して、どのような事故が起きると報告義務があるのかも含めて周知した。

(2) 情報漏えい対策

職員の入職時に、「誓約書兼機密および個人情報の守秘に関する同意書」を提出させるとともに、就業規則第85条の「秘密の保持」に関する規定を周知し、個人情報、法人情報の漏洩防止を図った。

① 個人情報文書・データ等の取扱い

「個人情報の保持に関する法律」、および法人の「個人情報保護指針」「個人情報、IT機器の取り扱いについて(周知文書)」に基づき、法人に関係する個人情報について、守秘義務の遵守、文書等の適切な管理を行った。

② パソコン・ネットワーク管理

「ネットワークシステムの運用管理に関する規程」「個人情報、IT機器の取り扱いについて(周知文書)」に則り、パソコンについては、セキュリティソフトやパスワード設定により情報漏洩を防止するとともに、記憶媒体(USBメモリー等)での個人データの持ち出し禁止等を徹底した。サーバーについては、職責によるアクセス制限を設け、データの持ち出しや個人パソコンの持ち込みを禁止する等を徹底した。

③ 障害福祉サービス費請求事務

法人傘下の事業所(区立福祉作業所、まある相談支援事業所、とらいあぐる地域活動センターⅡ型を除く)の請求事務を本部で行った。

障害福祉サービス費請求事務にあたっては、法人「ネットワークの運用管理に関する規程」「障害福祉サービス費等のオンライン請求システムに係る規程」に則り、利用者個人情報の漏えい防止を行った。

④ 特定個人情報(マイナンバー関連書類・データ等)の管理

特定個人情報は、法人「特定個人情報取扱規程」に則り、社会保険労務士にその管理を委託し、取扱責任者、取扱担当者のみが取り扱い、決められた目的のみに使用した。

職名	氏名
管理責任者(法人)	事務局長 南波 清也
取扱責任者	事務長 白石 賢二
取扱担当者	事務員 石井 明美

⑤ 個人情報漏洩時の対応

個人情報漏洩が発覚した時には、「状況の確認とともに、区、関係機関に事態を報告する。インターネットに関する情報漏洩に対しては、専門機関に依頼し漏洩情報の拡散防止対策を実施する。さらに再発防止のためのシステムを専門業者も含めて検討し、実行する。」としたが、そのような事態は生じなかった。

(3) コンプライアンスについて

法規範、法人規範、倫理規範を遵守し、現場においても、社会的規範に基づいた対応とともに、利用者支援マニュアルや各種業務手順等に則った職務の遂行、利用者支援を行った。

また予算の適正執行や内部統制の確立を通して、健全な事業所運営を指導する。併せて、研修等を通じて意識の浸透に努めた。

所長会において、会議費の適切な使用について周知し、法人事業所間の考え方の統一を図った。

(4) 防災

① 台風15号

9/9(月)に来襲した台風15号のため、区立福祉作業所が休所となった。法人傘下の他事業所は開所した。

② 台風 19 号

昨年 10/12～13 にかけて襲来した台風 19 号により、江戸川区では避難勧告が出され区内で約 35,000 人の方が避難した。法人事業所は、土日にかけてであったため当日開所予定であった、菜の花作業所、とらいあぐる地域活動センターⅡ型、区立福祉作業所ベリィソイズが休所となった。

③ 台風 19 号に伴う避難勧告時の利用者動向アンケート

法人として、避難勧告を受けて利用者ご家族をどのような行動をとったかを確認するためのアンケートを実施した。対象者は 9 事業所 242 名。149 件の回答を得た。

避難勧告が出た地域で、実際に避難した方は 1/5 であり、その方たちより、避難所の受け入れ状況も含めて貴重な意見もいただいた。

避難しなかった理由として一番多かったのは、「洪水が迫った場合は、住んでいる家(アパート・マンション等)の上階、もしくは近隣の高層の建物に避難すれば大丈夫だと思っていた」(垂直避難)で、複数回答ではあるが 60.8%あった。「障害があるため、避難所で困ると思った」も、16.5%の方が選択していた。その他の理由としては、「動物を飼っているため」「様子を見た」「自宅がストレスが少ない」「高齢介護者がいる」等があげられた。

貴重な意見を、防災計画の見直しや策定に生かして行きたい。

この結果は、障害者の防災対応を考える資料としていただくため、江戸川区に提出した。

1.1. 家族(保護者)との連携

保護者連絡会を年 2 回企画し、事業所代表者に集まって頂き、法人の取り組みの説明、法人への要望等を聞く機会とした。

《第 1 回》

・日時:2020 年 7 月 30 日(火)10:00～11:20 参加者 7 事業所 14 名参加

① 法人のとりくみ説明

- ・法人 10 周年記念事業所紹介ビデオ視聴
- ・「私たちが目指すもの」説明(中長期計画概要)

② 意見交換

《第 2 回》

下記内容で予定していたが、新型コロナウイルス感染症予防のため、中止した。

・日時:2020 年 3 月 17 日(火) 10:00～11:30

・場所:法人本部三階会議室

・内容

- ① 災害時の利用者動向について
- ② 前期虐待防止セルフチェックリストの説明

1 2 . 地域との連携

(1) 江戸川菜の花の会まつり 11/9(土) 10:00~14:00 新川さくら館

新川さくら館での法人まつりは今年で5回目であった。天候にも恵まれ、約350名の来所者があった。区長にもおいでいただいた。

昨年度グリーンキャップが行っていたカレーやボランティアの弁当作りは、事業継承した「ことのはグリーンキャップ」が行ってくれた。新しい取り組みとしてリサイクル容器の使用、風船配布、味噌工房が販売に加わるなどがあった。ステージではマーチ、わくわく楽団、チームはやぶさ、ヒーリングライツ等が行われた。

(2) 区会議等

- ① 江戸川区障害者自立支援協議会 7/18, 11/7, 2/6
- ② 江戸川区障害者認定調査会
5/22, 6/19, 9/11, 7/24, 10/9, 12/18, 1/15, 2/19, 3/18
- ③ 江戸川区障害者団体連絡協議会

(3) 区関係行事への参加

関係事業所が下記行事に参加した。

6/14(金) 区福祉作業所運動会

2/21(金) 区ボーリング大会 感染症対策のため中止

1 3 . 労務管理

福祉サービス充実のための人材確保・育成とともに、4月1日に施行された働き方改革関連法に則った職員の働く環境の整備を行った。

(1) 効率的な業務遂行

時間外勤務の多い職員に対しては、事業所長を通して、業務の見直し効率化等を検討してもらい、削減を促した。

(2) 計画的な休暇取得

働き方改革により、有給休暇が年10日以上付与された職員に対する年間5日以上休暇取得が求められた。12月までに、それを達成していな

い職員に対しては、事業所長が、残りの3か月で計画的に取得するよう働きかけるとともに取得状況の確認を行った。

(3) 労務管理体制

柴田経営労務管理事務所 柴田久志社会保険労務士
TEL 03-3864-7255

(4) 法務関係

東京都手をつなぐ育成会(地域法人協議会)顧問弁護士の活用
未来市民法律事務所 中村裕二弁護士
TEL 042-724-5321

(5) メンタルヘルス

7/1付で東京メンタルヘルス㈱と契約し、「メンタルヘルスサポートネット」を利用し始めた。

法人嘱託医にお世話になる前の、ライトな相談窓口と位置付け、職場に関する不安や悩みだけでなく、個人的な事案に対しても相談出来る態勢を作った。職員だけでなく、そのご家族も利用できる。周知パンフレットや連絡先カードを、全職員に配布した。

実績は、年度後半のみであるが、5件の相談があった。

東京メンタルヘルスカウンセリングセンター
(職員の家族も含めた職場や家庭等での悩み相談)
TEL 0120-922-307

1.4. 指導・監査・調査等

(1) 財政援助団体監査 9/6(金)10:50~15:30

家賃補助、運営補助の適切な使用を審査されたが、指摘事項はなかった。

(2) 指導検査(江戸川区)

「菜の花介護センター」日時:令和元年10月29日(火)10:00~16:00

指示事項として、職員の守秘義務に関する書類の不備、支援計画の不備、契約書の不備等があげられた。それに対する改善状況報告書を提出し不備事項の改善を図った。

(3) 福祉サービス第三者評価

「るーぷ」

- ・ 評価期間 2019年9月18日～2019年10月25日
- ・ 評価機関 株式会社 日本能率協会総合研究所

(4) 利用者満足度アンケートについて

各事業所が、福祉サービス第三者評価を受審しない年は、利用者満足度アンケートを実施している。

15. 指定管理

江戸川区立福祉作業所の指定管理

平成29年4月1日～令和4年3月31日まで

16. 本部人事

事由	日付	役職・職種	氏名	備考
転出	R2.3.31	主任事務員	山本 里子	あるめりあ